

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費

事業名 学校間総合ネットデータセンター更新費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 教育財務課 情報基盤係 電話番号：058-272-1111 (内8566)

E-mail：c17765@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 115,982 千円 (前年度予算額： 115,982 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|---------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 115,982 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 115,982 |
| 要求額 | 115,982 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 115,982 |
| 決定額 | 115,982 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 115,982 |

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

安心・安全なデータセンターの管理運営を行うため、令和2年12月1日にデータセンター関連機器を更新し、校務用ネットワークのネットワーク分離など、情報セキュリティの強化を図った。

ICTを活用し、高度情報化社会で活躍する児童・生徒を育成するため、県内のすべての児童・生徒と教職員が、いつでも、だれでも、安心して快適に活躍できる高速な教育情報ネットワーク(学校間総合ネット)を更新するとともに、維持、管理、運用する。

(2) 事業内容

学校間総合ネットの中核となるデータセンターの更新とネットワークを常に最適な状態に維持、管理、運用する。

- ・データセンターサーバ機器の賃貸借
- ・システム管理運用・保守(データセンター維持管理、システム運用支援、セキュリティ対策、ヘルプサポート業務を含む)

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

(4) 類似事業の有無

Rentaiデータセンター

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|---------|-------------|
| 委託料 | 33,408 | システム管理運用・保守 |
| 使用料 | 82,574 | システム機器リース |
| 合計 | 115,982 | |

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第3次岐阜県教育ビジョン

基本方針5 学びを支援する安全・安心な教育環境づくり

(26) ICTの環境整備と利活用の促進

(2) 国・他県の状況

文部科学省は、第3期教育振興基本計画を踏まえ平成30年7月に「新学習指導要領実施に向けての学校のICT環境整備の推進について」において通知し、整備指標や学校に必要なICT環境の具体的例、ICT整備の促進を示した。

(3) 後年度の財政負担

契約期間内は同額の財政負担となる。

(4) 事業主体及びその妥当性

県立学校において有効活用されている情報ネットワーク基盤整備であり、この維持・管理は県の責務である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和2年12月のデータセンターの更新に伴い、最新の情報セキュリティに対応した。安全快適に活用できる岐阜県の教育用ネットワークとして安定した管理運用を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 (R2) | R4年度 実績 | R5年度 実績 | R6年度 目標 | 終期目標 (R) | 達成率 |
|----------------|---------------|------------|------------|------------|-------------|------|
| | | | | | | |
| ①開庁日における稼働日の割合 | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

| | |
|-------|---|
| 令和2年度 | <ul style="list-style-type: none"> 学校間総合ネットデータセンターのシステム管理運用及び保守 県立学校ネットワーク機器の監視 全県立学校インターネット接続におけるフィルタリング メールの誤送信防止 |
| | 指標① 目標：100% 実績：100% 達成率：100% |
| 令和3年度 | <ul style="list-style-type: none"> 学校間総合ネットデータセンターのシステム管理運用及び保守 県立学校ネットワーク機器の監視 全県立学校インターネット接続におけるフィルタリング メールの誤送信防止 |
| | 指標① 目標：100% 実績：100% 達成率：100% |
| 令和4年度 | <ul style="list-style-type: none"> 学校間総合ネットデータセンターのシステム管理運用及び保守 県立学校ネットワーク機器の監視 全県立学校インターネット接続におけるフィルタリング メールの誤送信防止 |
| | 指標① 目標：100% 実績：100% 達成率：100% |

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない | |
| (評価) 3 | <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒、教職員が安心して教育情報を収集・発信・共有し、協働学習を行うことができるネットワークを構築・運用し、教育の情報化を推進するための事業であり必要性が高い。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない | |
| (評価) 3 | <ul style="list-style-type: none"> データセンター更新に伴い、より一層情報セキュリティを強化する事が可能である。 県内の学校に必要なイントラネットとして有効に活用されており、児童・生徒の教育に欠かすことのできないシステムとなっている。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている | |
| (評価) 2 | <ul style="list-style-type: none"> 各システムのサーバ集約を行い、情報セキュリティの確保と維持において、有効な事業となっている。 |

(今後の課題)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 日々状況が変化する情報セキュリティ上の外部からの脅威に対し、安全・安心なインフラ環境を維持していく必要がある。 |
|--|

(次年度の方向性)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内の2万名の教職員と25万名の児童生徒が学校間総合ネットを利用していることから、より一層、セキュリティ強化と安定稼働の維持に努める。 |
|---|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|----------------------------|--|
| 組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課 | |
| 組み合わせる理由 や期待する効果 など | |